

本学元教員の共著論文について

2024年12月
北海道大学

2023年7月、エルゼビア社発行の学術誌に、北朝鮮の研究者と本学元教員が共著者として含まれる論文が掲載されました。

本学において事実関係を確認したところ、元教員はかつての指導学生である研究者からの依頼を受けてメールで論文の内容について助言を行ったのみであり、共著者に含まれる北朝鮮の研究者とは面識がなく、素性も承知していないことが判明しています。

本件は、当該論文への助言の時点で本学をすでに退職していた元教員による事案であり、また北朝鮮の研究者との自覚的な関わりではなかったものの、国連安保理・対北朝鮮制裁決議第2321号（2016年11月30日）への対応及び研究者としての責務という観点から、本学としてはこれを厳粛に受け止め、論文共著者の確認の徹底や国際共同研究等に関する全学的な注意喚起を行いました。今後も引き続き再発防止に努めてまいります。